

防災対策により児童生徒の安全を守る取組

キーワード

防災対策／防災備蓄品／防災袋／生徒への活動協力

取組概要

大雨による災害等に備えるため、P T A で防災備蓄品や非常食を購入し防災対策に努めている。

取組の詳細

○防災の取組

防災に力を入れ、令和6年度はP T A 会計で次年度新転入生用の防災袋、長期保存水、圧縮ブランケット、パーティション、車椅子、スチール台車、折りたたみヘルメット、備蓄用トイレトーパー等の防災備蓄品や非常時の使用物品を購入し、防災対策に努めている。学校での避難訓練時には、実際に防災袋（非常用持出袋）を児童生徒が持ち出す訓練も行っている。



○高等部生徒への活動協力

令和6年度の広島県高等学校P T A 連合会大会では、本校の知的障害部門高等部生徒が育てた大根、さつまいもの野菜を生徒とP T A 役員とで販売し、生徒の活動に協力した。生産や販売した生徒の自信になり、本校の活動を他校の保護者に理解していただくことができた。

成果

- ・児童生徒に活用できる防災用品を検討し、購入することができた。
- ・販売の機会を増やすことで生徒の自信につながった。

課題や今後の取組

- ・少人数での役員の活動。
- ・P T A 研修会の活性化。
- ・防災用品の管理。

その他の取組紹介

- ・広島県特別支援学校P T A 協議会第23回P T A 交流会会場校の運営。
- ・保護者による校内清掃。
- ・有料契約のアプリを活用したスクールバスの位置情報確認や欠席連絡の簡素化。
- ・P T A 新聞「わかたけ」の発行。

所在地

広島県広島市

全校生徒数

217名

地域の特徴

広島市安佐北区の高陽地区は、自然豊かな住宅エリアで、山々に囲まれ静かな環境が特色です。市街地へのアクセスも良好で、教育施設や商業施設も整っています。地域の温かい雰囲気と緑が調和する住みやすい地域です。

学校の特徴

肢体不自由部門と知的障害部門を併設し、「健康・挨拶・規律・行動」を学校教育目標としています。小学部から高等部まで個に応じた支援を行い、自立や社会参加を目指した教育を展開しています。

組織構成

【本部役員】

会長、副会長、書記、監事

【役員】

理事

【専門部】

厚生・文化部、防災・広報部

【会議】

総会、本部役員会、役員会、専門部会